



市議会だより

かきいなん

No. 70
2022.8.1

発行

海南市議会
TEL (073) 483-8700
FAX (073) 483-8703

編集

議会広報委員会



5月臨時会・6月定例会

新しい議会構成	2
5月臨時会・6月定例会の主な議案・ 補正予算・議案の審議結果	7
一般質問	12
政務活動費	19
消防操法大会激励	20

海南市議会
Facebook
配信中!



Facebook QRコード



5月臨時会

4月の市議会議員一般選挙において18人の議員が選出され、初議会となる令和4年5月臨時会は、5月12日から19日までの8日間の会期で開かれました。

臨時会では、議長、副議長の選挙や議席番号の決定のほか、各常任委員会の委員の選出、一部事務組合等の議

会議員の選挙、各諮問機関等の委員の選出を行い、新しい議会構成が決まりました。

また、市長から報告案件、人事案件などの議案8件が、議員から委員会条例改正の発議1件が提出されました。

※審議結果は、8ページに掲載

新たに18人体制でスタート!

任期は5月1日から令和8年4月30日までの4年間です。



2 溝口 恵敬 (65)

- ① 日本共産党
海南市議会議員団
- ② 下津町興
- ③ だれもが安心して暮らせる町づくり



1 岡 義明 (66)

- ① 日本共産党
海南市議会議員団
- ② 藤白
- ③ 愛loveしみん
愛loveへいわ



8 森下 貴史 (56)

- ① 公明党
- ② 下津町下津
- ③ 市民の声第一に
明るい未来海南へ



7 榊原 徳昭 (73)

- ① 市民クラブ
- ② 大野中
- ③ 初心を忘れず
物の見方、捉え方を見誤らず…



14 寺脇 寛治 (74)

- ① 市民クラブ
- ② 下津町塩津
- ③ 災害・コロナ感染を
海南市から無くそう



13 池原 弘貴 (52)

- ① 市民クラブ
- ② 黒江
- ③ 皆さまと一緒に
楽しく町づくり

■ 議席番号 氏名 年齢

① 会派名

② 住所

③ 一言(抱負)

(令和4年5月1日現在)



6 橋爪 大輔 (39)

- ① 市民クラブ
- ② 船尾
- ③ 海南市のために
現在(いま)を変える



5 杉本 博美 (48)

- ① 市民クラブ
- ② 黒江
- ③ 一緒に海南市を
良くしたい



4 川口 政夫 (62)

- ① 自由クラブ
- ② 下津町下津
- ③ 持続可能な
街づくりを



3 東方 貴子 (59)

- ① 自由クラブ
- ② 冷水
- ③ 住みたい町海南
めざして一致団結



12 米原 耕司 (55)

- ① 市民クラブ
- ② 日方
- ③ 市民に開かれた
議会を目指します



11 川崎 一樹 (65)

- ① 市民クラブ
- ② 重根
- ③ 人と人が支えあう
海南市



10 古田 充司 (50)

- ① 無所属の会・日本
維新の会
- ② 阪井
- ③ 知恵を出し合い、行動し
カタチにしていく!



9 熊野 愛子 (45)

- ① 無所属の会・日本
維新の会
- ② 名高
- ③ 力をあわせて
海南を前に!



18 栗本 量生 (79)

- ① 市政クラブ
- ② 且来
- ③ 笑顔あふれる
海南市を作ります



17 田村 秀明 (68)

- ① 市政クラブ
- ② 日方
- ③ 海南の在るモノ探し、
社会資源の再発見



16 宮本 憲司 (51)

- ① 市政クラブ
- ② 藤白
- ③ 増税に否定的で
行動力に自信あり



15 中家 悦生 (60)

- ① 公明党
- ② 棕木
- ③ 現場の声を市政に
実現するために

議長・副議長

就任のご挨拶

議長 中家悦生
副議長 榊原徳昭

市民の皆様方には、平素より市議会に
対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く
御礼申し上げます。

さて、私どもは去る5月臨時会におき
まして、正副議長に就任いたしました。

今期の海南市議会は、議員定数18人の
構成となりましたが、市当局と一体とな
り、また、市民の皆様の声もお聴きしな
がら、議会の活性化を図り、民主的な市
政の発展及び市民の福祉の増進に寄与し
てまいります。

今後とも変わらぬ市議会へのご支援と
ご協力をお願い申し上げ、就任のご挨拶
といたします。



議長 中家悦生

副議長 榊原徳昭

常任委員会

それぞれ所管する事項について専門的に審査、調査、研究を行います。

総務委員会

総務部、出納室、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、消防本部・消防署・消防団の所管に関する事項、また他の委員会の所管に属さない事項を所管します。

[後列左から] 中家悦生 栗本量生 川崎一樹
熊野愛子

[前列左から] ◎米原耕司 ○川口政夫



建設経済委員会

まちづくり部、水道部、医療センター、農業委員会の所管に関する事項を所管します。

[後列左から] 岡 義明 寺脇寛治 田村秀明
橋爪大輔

[前列左から] ◎東方貴子 ○池原弘貴



教育厚生委員会

くらし部、教育委員会の所管に関する事項を所管します。

[後列左から] 古田充司 溝口恵敬 森下貴史
榊原徳昭

[前列左から] ◎宮本憲治 ○杉本博美



予算決算委員会

予算及び決算に関する事項を所管します。

◎栗本量生 ○池原弘貴
(※議長を除く全議員17人)

議会広報委員会

議会だよりの他、議会ホームページなど議会広報に関する事項を所管します。

◎榊原徳昭 ○熊野愛子
森下貴史 池原弘貴 田村秀明
東方貴子 川口政夫 溝口恵敬
(※写真は20ページに掲載)

委員会等の構成を紹介します

◎……………委員長
○……………副委員長

議会運営委員会

議会の運営や会議規則、委員会条例及び議長の諮問に関することについて協議するとともに、議会運営委員会の所管に関する議案、陳情等を審査します。

◎川崎一樹 ○東方貴子 岡 義明 杉本博美
熊野愛子 米原耕司 宮本憲治 森下貴史

一部事務組合議会

国民健康保険野上厚生病院組合議会	東方貴子 米原耕司 寺脇寛治
海南海草老人福祉施設事務組合議会	東方貴子 古田充司 米原耕司 池原弘貴
海南海草環境衛生施設組合議会	岡 義明 川口政夫 橋爪大輔 森下貴史 熊野愛子 池原弘貴 栗本量生
五色台広域施設組合議会	溝口恵敬 熊野愛子 古田充司 川崎一樹
紀の海広域施設組合議会	杉本博美 橋爪大輔 宮本憲治 田村秀明

一部事務組合とは？

複数の地方公共団体が行政サービスの一部（病院や特別養護老人ホームの運営、し尿やごみの処理等）を共同で行うために設置する組織です。海南市は紀美野町や紀の川市と一部事務組合を設置しています。

一部事務組合の適正な管理運営や予算等については、それぞれの組合議会において審議されています。

広域連合議会

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会	宮本憲治
-------------------	------

諮問機関等の委員等

国民健康保険運営協議会	溝口恵敬 東方貴子 杉本博美 榊原徳昭 宮本憲治
都市計画審議会	橋爪大輔 森下貴史 古田充司
和歌山下津港整備・振興促進協議会	東方貴子 中家悦生
和歌山下津港（海南地区）津波対策協議会	榊原徳昭 中家悦生
国道42号・有田海南間整備促進協議会	東方貴子 中家悦生
国道370号海南紀美野間改修促進協議会	東方貴子 榊原徳昭 中家悦生
国道424号海南有田川間改修促進協議会	溝口恵敬 川口政夫 橋爪大輔 榊原徳昭 中家悦生
県道海南金屋線改修促進協議会	榊原徳昭 古田充司 川崎一樹 寺脇寛治 中家悦生
第二阪和国道延伸促進期成同盟会	中家悦生
和歌山県高規格幹線道路建設促進委員会	中家悦生
京奈和関空連絡道路建設促進期成同盟会	中家悦生
海南・海草議会議員連絡協議会	岡 義明 川口政夫 杉本博美 榊原徳昭 古田充司 池原弘貴 寺脇寛治 中家悦生 田村秀明 栗本量生

道の駅整備工事を行う業者が決定

議案第32号 (仮称) 海南市「道の駅」整備工事の請負契約締結

道の駅の整備工事を行うため、落札業者（三友工業株式会社）と9億1,410万円をもって工事請負契約を交わします。

こんな質問がありました

問：落札価格が調査基準価格を約3,000万円下回っているが、問題はないか。

答：5月10日に低入札価格調査を実施し、人員や資材等の数量が確実に計上され、設計書どおりに問題なく施工されるか等を調査した結果、設計書どおりの施工に支障ないと認められた。

問：道の駅の建設場所周辺における内水氾濫の対策は。

答：過去に浸水被害があった箇所に負担をかけないよう、加茂川に排水する経路を変更している。また、道の駅整備により、敷地からの排水量がわずかに増加するため、敷地内に設けた調整池で排水量を調節して放流することとしており、加茂川河口の低地への浸水にも対応している。



「道の駅」イメージパース図



国保の賦課限度額を改める

報告第3号 専決処分事項の報告(海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

賦課限度額を引き上げるとともに、所得割の税率を引き下げます。

こんな質問がありました

問：課税総額の賦課限度額はいくらになるのか。

答：医療分が63万円から65万円に、後期高齢者支援金分が19万円から20万円に、介護納付金分が17万円の据置きとなっており、合計額は99万円から102万円となる。

議案の審議結果

◎…全会一致で可決・承認・同意 ○賛成多数…承認 ×…不同意

5月臨時会		
議案番号	議案	結果
報告第2号	専決処分事項の報告（海南市税条例の一部を改正する条例）	◎
報告第3号	専決処分事項の報告（海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○
報告第4号	専決処分事項の報告（海南市地方活力向上地域等における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例）	◎
報告第5号	専決処分事項の報告（令和3年度海南市一般会計補正予算（第15号））	◎
議案第31号	海南市固定資産評価員選任の同意	◎
議案第32号	（仮称）海南市「道の駅」整備工事の請負契約締結	◎
議案第33号	海南市監査委員選任の同意	×
議案第34号	海南市監査委員選任の同意	◎
発議第3号	海南市議会委員会条例の一部を改正する条例	◎

議案第31号 前任者から辞任願が提出されたので、後任を選任するもの
 議案第32号 関連記事7ページ
 議案第33号 前任者の任期満了に伴い、後任を選任するもの
 議案第34号 関連記事8ページ

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

会派・議員名 議案番号	公明党		日本共産党 海南市議会 議員団		無所属の会 日本維新の会		市政クラブ			市民クラブ					自由 クラブ		結 果		
	中家 悦生	森下 貴史	岡 義明	溝口 恵敬	古田 充司	熊野 愛子	栗本 量生	田村 秀明	宮本 憲治	寺脇 寛治	川崎 一樹	榊原 徳昭	米原 耕司	池原 弘貴	杉本 博美	橋爪 大輔		川口 政夫	東方 貴子
議案第33号	議長 ○	○	×	×	×	×	×	×	×	除斥	○	○	○	○	○	○	×	×	不同意
報告第3号	議長 ○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認

※議長は賛否に加わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。

監査委員に選任された方	杉本 博美 氏
固定資産評価員に選任された方	橋本 伸木 氏



○議案第32号

賛成 整備工事によって、周辺の方々にいろんな迷惑が発生することを心配していたが、迷惑について考慮するとの返答もあり、今後、地元で歓迎されるような施設にしていきたいと考える。

（溝口恵敬）

賛成 これだけ大きな施設を国の交付金などを活用し市の負担金を減らし、建設できるということは素晴らしいことだと思う。完成後は、海南海市民及び当市を訪れる人々の福利などに大きく資するものだと考える。

（田村秀明）

○報告第3号

賛成 年間所得約790万円以上の世帯に対しては増税となるが、98.8%の世帯は減税となるため賛成する。コロナ禍で中止となった行事やイベントで浮いた予算を活用し、さらなる実質的な減税に努められたい。

（宮本憲治）

反対 今度の改正は主に賦課限度額の最高額の改正である。中低所得層の方々の所得割が0.1%引き下げられるが、比して1.1%あげられることで本当に喜んでいただけるのか。抜本的な改善が必要である。

（岡 義明）

新型コロナウイルス感染症の影響により減免

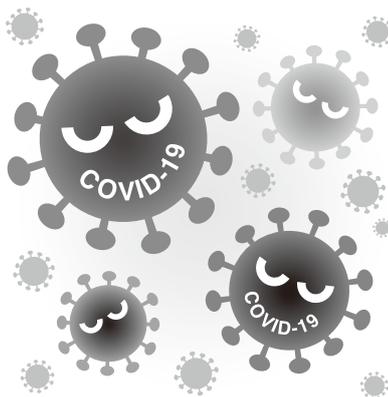
議案第39号 海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免について、令和4年度分も引き続き対象とするものです。

こんな質問がありました

問: コロナにより収入が落ちて苦しいのに減免を受けられていない可能性があると思うが、国保の減免制度の周知について、病院や保健所にも協力を求めるべきでは。

答: 減免制度を活用いただけるよう、周知に努めるとともに、医師会等と協議を行い、検討したい。



議案第40号 海南市介護保険条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免について、令和4年度分も引き続き対象とするものです。

こんな質問がありました

問: 減免の周知の方法について

答: 介護保険料決定通知書にコロナ減免に関するチラシを同封するとともに、広報かいなんやホームページに記事を掲載する。また、海南商工会議所、下津町商工会等の各種団体を訪問し、周知を図る。

問: 国からの支援について伺う。

答: 特別調整交付金による財政支援がなされる予定である。



海南保健福祉センターを整備改修

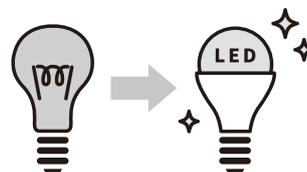
議案第41号 令和4年度海南市一般会計補正予算(第2号)

竣工後20年を経過し、老朽化が著しいところを整備改修するものです。

こんな質問がありました

問: 海南保健福祉センター整備事業の工事内容は。

答: 多目的ホールの照明のLED化、音響設備の更新及び大型移動壁の改修を行う。



6月定例会

令和4年6月定例会は、6月9日から6月28日までの20日間の会期で開かれました。
この議会には、市長から条例の改正や補正予算、人事案件など議案12件が提出され、それぞれ可決、承認、同意しました。

泡原液搬送車の納車に替え、消防資機材等を購入

議案第41号 令和4年度海南市一般会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルス感染症等の影響を受け、半導体不足により泡原液搬送車の年度内の納車が困難となり、防火服、空気呼吸器、泡消火薬剤等を購入することとしました。

こんな質問がありました

問：半導体不足で今年度の納車ができなくなった泡原液搬送車について、今ある車両の使用期限は。

答：明確な使用期限はないが、故障した場合は応急的に修理を行う。また、他市町との応援協定に基づく出動により、消防活動に支障なく対応できると考えている。

問：大震災のときなど、大型タンクの油火災への懸念はあると思うが、エネオスの操業がストップするし、泡原液搬送車はこれから先も必要なのか。

答：現在、市内にコンビナート事業所が2社あり、泡原液搬送車を必要とするタンクがまだ残っているため今後も必要である。

原油高、物価高に対する支援

議案第41号 令和4年度海南市一般会計補正予算(第2号)

原油価格高騰の影響を受けている農業者・漁業者に燃料費の補助を行います。

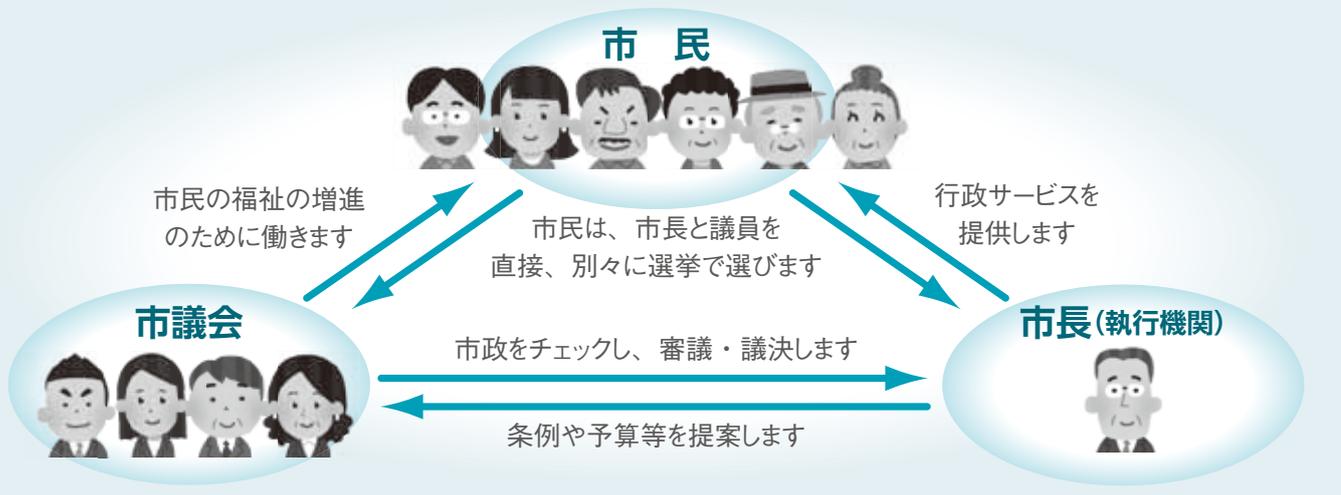
こんな質問がありました

問：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を使って実施する事業の考え方は。

答：原油価格、物価高騰を踏まえ、市民の生活支援、市内事業者の事業継続支援及び市内の消費喚起に重点を置いた補正予算とした。

問：運輸、物流の事業者についても原油価格の高騰の影響を受けていると考えられるが、支援はないのか。

答：飲食・宿泊・サービス業等給付金の対象となるため、売上が前年度より30%以上減少している事業者は、その支援を受けることができる。



議案の審議結果

◎＝全会一致…可決、承認、同意

6月定例会		
議案番号	議案	結果
報告第6号	専決処分事項の報告(令和4年度海南市同和対策住宅資金貸付事業特別会計補正予算(第1号))	◎
議案第35号	令和4年度海南市一般会計補正予算(第1号)	◎
議案第36号	海南市議会議員及び海南市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例等の一部を改正する条例	◎
議案第37号	海南市会計年度任用職員の任用、勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例	◎
議案第38号	海南市税条例等の一部を改正する条例	◎
議案第39号	海南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	◎
議案第40号	海南市介護保険条例の一部を改正する条例	◎
議案第41号	令和4年度海南市一般会計補正予算(第2号)	◎
議案第42号	琴ノ浦ポンプ場改修工事の請負契約締結	◎
議案第43号	令和4年度海南市一般会計補正予算(第3号)	◎
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦	◎
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦	◎

議案第35号 児童扶養手当を受給する世帯などに臨時給付金を給付するため追加補正するもの 議案第36号 公職選挙法施行令の改正に準じ、選挙運動用自動車の使用並びにビラ及びポスター作成の公営に要する経費に係る限度額を引き上げるもの 議案第37号 会計年度任用職員が短期給付及び福祉事業の適用対象となることに伴い、所要の改正を行うもの 議案第38号 地方税法の改正に伴い、住宅ローン減税の期間延長その他所要の改正を行うもの 議案第39号、40号、41号 関連記事9ページ 議案第42号 条件付一般競争入札結果に基づき工事請負契約を締結するもの 議案第43号 住民税非課税世帯等に対し現金給付を行うため追加補正するもの

人権擁護委員候補者に推薦された方	榮川 二美子氏 石橋 徳子氏
------------------	----------------



○議案第41号

賛成

物価高騰の影響が市民の暮らしや中小企業の経営に深刻な打撃を与えている中、プレミアムクーポン券を倍額とすること、飲食・宿泊・サービス業などへの給付金支援を行うこと、また、農業者・漁業者の燃油購入への支援を行うことに賛成する。
(岡 義明)

○議案第43号

賛成

経済的に大きな打撃を受けている低所得の子育て世帯などに支給される子育て世帯生活支援特別給付金事業への追加支援であり、賛成である。
(岡 義明)

市議会のあらし

市議会は、条例や予算・決算、また重要な契約など、市の重要な事項について、議決の形で意思決定を行うことを主な役割としています。

この他、議会は、執行機関の行財政の運営や事業の実施又は事務処理が、適法・適正になされているか、監視の役割を果たすことも大切な役目となっています。

市議会議員の任期は法律で4年と定められています。

海南市議会の定例会は、おおむね2月、6月、9月、11月に招集されます。

また臨時会は、必要がある場合に特定の事件に限って審議するために臨時招集されます。

なお、市議会のホームページでは、本会議の会議録を閲覧することができ、また本会議及び委員会の録画配信も行っています。

11人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、議員が市民の代表として、市の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問したり、提言することで、政策の見直しなども行われます。

6月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。



1 池原 弘貴 (13ページ)

◎ふるさと納税制度について

2 森下 貴史 (13ページ)

- ・環境教育の推進及び学校施設のZEB化の推進について
- ・自販機リサイクルボックスの異物混入低減の取り組みについて
- ・母子健康手帳について

◎コミュニティバスについて

3 田村 秀明 (14ページ)

◎小、中学校の給食費（食材費）無償化について

4 東方 貴子 (14ページ)

◎食材費高騰による給食に与える影響について

- ・保育所こども園の使用済み紙おむつの持ち帰りについて
- ・市税及び水道料金の収納方法について
- ・国保保険者努力支援制度について

5 橋爪 大輔 (15ページ)

- ・小学校の登下校の安全対策について
- ◎日本古来の生物を守るための整備と対策について

6 古田 充司 (15ページ)

- ◎みかん・お菓子発祥の地について
- ・海南市立中学校の部活動の現状について

7 熊野 愛子 (16ページ)

- ◎水道事業について
- ・子供の学習支援について

8 川崎 一樹 (16ページ)

- ・自治会について
- ◎パークゴルフ場整備について

9 溝口 恵敬 (17ページ)

- ◎ハザードマップについて
- ・投票率について
- ・子育て応援施策について

10 杉本 博美 (17ページ)

◎公民館における防犯カメラ設置について

11 岡 義明 (18ページ)

- ・第5世代移動通信システムに係る基地局設置について
- ・原料高騰から暮らしと営業を守るために
- ◎学校給食の早期無償化を求める

※ ◎の質問の概要を掲載しています。



池原 弘貴

ふるさと納税を 増やすための取り組みは

● 広報に力を入れ寄附額の増加を目指す

問 多種多様化するふるさと納税の現状は、

答 寄附額は年々増加し、令和3年度は

4億8,000万円を超えている。自主財源

の確保だけでなく、本市の魅力的な特産品情報を発信することでイメージアップや地域振興に繋がるものと考えて

問 寄附金を増やすための対策は、

答 本市の取り組みとして返礼品数の増

加や、下限額の引き下げ、ポータルサイトを3社から4社に増やすなど関係事業者と協力・連携して取り組ん

でいる。

問 広報及び営業活動は積極的に取り組んでいるか。

答 全国の先進事例なども研究し、返礼品の更なる充実、PR活動を行っている。

問 ワンストップ申請の場合、切手を貼って書類を送る必要がある、面倒に感じる方がいる。手続きの簡素化をどのように考えているのか。

答 申請書を郵送することなくデータのやり取りによる手続きの導入について現在準備を進めている。今後、

寄附者にとって利便性が向上するような取り組みを進めていきたい。



蔵出しみかん

道の駅をバスのターミナルに

● 接続路線等は検討していきたい



森下 貴史

問 バスの運行の間隔には待ち時間が非常に悪い。接続が非常に悪い。改善の為、コミュニティバスの便数を増やすことはできないのか。

答 便数を増やすと

なった場合には、バス台数の増加による費用の増大や1便当たりの乗客数が基準値を下回り、当該路線に係る国の補助を受けられなくなる可能性が高まるなど、制度の側面からも慎重な検討を要するものと考えている。

問 現在建設中の道の駅をコミュニティ

答 バスのターミナルにすれば、待ち時間や買物に道の駅を利用できる。コミュニティバスの起点及び経過点に道の駅がなるように今後検討していきたいがどうか。道の駅に関しては、本市南部地域における拠点施設の一つと

して位置づけられるものと捉えており当該施設への公共交通機関の接続は、地域住民をはじめ、多くの方が期待するところであると認識をしている。

道の駅には複数の路線の発着が可能となるようバス停留所を設ける予定としているが、接続路線等の詳細については、今後運行事業者との調整や地域公共交通協議会での審議等を行う中で検討していきたい。



給食についての現状と無償化への取り組みについて



田村 秀明

●まず教育環境の整備が優先であり無償化について協議を重ねる。

問 県内30自治体のうち来年には11市町村以上が給食無償化の見通しであるが本市も子育て支援として早期に実現すべきでは。

答 給食の無償化が重要課題であることは認識しているが予算面より学校の空調設備やICT環境の整備等の環境整備に取り組んできた。

問 本市の1世帯当たりの平均所得を勘案すると給食費の負担は全国平均よりも約45%増しの加重感があり、無償化は子育て支援として有効な施策と考えるが。

答 食料費の負担は基本的に保護者の負担で、給食費無償化は国として全国一律の対応が基本と考える。

問 年間1億3,880万円の食料費は予算総額の約0.55%

にすぎない。実施している周辺自治体との不公平感を払拭するためにも国への働きかけと並行して独自の施策に舵を切るべきと考えるが市長の考えは。

答 給食の無償化は子育て支援の重要な施策と認識しているが施設の耐震化、トイレの洋式化、ICT教育の推進を保護者も希望している。無償化は教育委員会とも協議を重ねて対応したい。



東方 貴子

問 給食費無償化の対象は。

答 就学援助受給世帯、及び教育扶助受給世帯となっている。

問 徴収率は。

答 99.8%となっている。

問 食料費高騰の状況は。

答 牛乳・パン他、調味料等、総じて食料費高騰の影響がみられ、昨年までと同じ食料を使用した給食は難しい状況である。

問 中学校給食が実施され、喜びの声を頂く半面、小学中学に

食料費高騰による給食への影響は

●食料高騰分を補填

3人いると月の給食費が2万円弱となり、負担が大きいたとも聞く。多子世帯に補助を行っている近隣市町はあるか。

答 御坊市、広川町、みなべ町、日高川町、那智勝浦町が第3子以降は無料となっている。

問 給食の無償化が子どもの気持ちに議論の外に置かれ、政争の具にされていることを悲しく思う。無償化の議論とは別に給食はまず栄養のあるもの、地産地消を進め、添加物のない、身体にいいもの、そしておいしい

答 今年度中は予算の範囲で補填していきたい。





橋爪 大輔

日本古来の生物を守る 河川整備を

●環境に配慮した工法等研究し整備を行う

問 河川整備が日本古来の生物の減少につながっていると考えられるが、本市においてどのような整備が行われているのか。

答 「治水」「利水」「環境」の3点を基本的に整備することが一般的であると考えている。「環境」としては川底にコンクリートを使用せず現地の土や石で埋め戻すことや、護岸整備でコンクリート製品を使う場合、環境保全型の製品を使用するなどし、従来からの自然環境を少しでも残すよう工夫している。

問 自然の瀬や淵を残すなど、より一層の工夫が必要であると考えられるが。

答 整備前に有していた川の環境を大きく改変せず、環境に配慮した工法等を更に研究し整備を行っていきたい。

ため必要があるときは、その防除を行うものとなっている。

問 市として未然に対応できる手立てはないか。

答 市報やホームページ等様々な情報媒体を介し周知していく。

問 外来生物の防除などの対策は。

答 国では生態系や人の生命・身体、農林水産業へ悪影響を及ぼす外来生物を「特定外来生物」と指定し取り扱いを規制している。また県では条例により、被害の発生を防止する



みかん・お菓子発祥の地の魅力発信を

●幅広い媒体を活用し発信強化に努める



古田 充司

問 「みかん・お菓子発祥の地」という地域資源を生かした市の取り組みは。

答 歴史的・文化的資源や伝統文化について、市民の理解を深め、地元への誇りと愛着を育むことが重要と考える。まずは、広く子どもたちに浸透させるためマスコットキャラクター「海ニヤン」を活用した広報活動、小学校で「橘」の植樹式など継続的な取り組みを展開している。

問 この全国的にもユニークな特徴を市内外に幅広く情報発信し、地域の振興を図る必要があるのでは。

答 コロナ禍もあり、ホームページやパンフレットの作成、SNS等を活用した情報発信に努めている。来秋に開駅予定の「道の駅」を、人と食、情報

が行き交う交流拠点とすべく取り組みたい。ポストコロナを見据えて、今こそ、その下地を整えるべき時期なのでは。

答 現在、海南ノビノス、道の駅、(仮称)中央防災公園を軸として、人の流れを創出する仕組みづくりにより、今後、農水産物等の地場産品のPRは元より様々な地域資源を最大限生かし、道の駅への集客が、本市の関係人口、交流人口の増加に向けた下地づくりとなるよう継続して取り組みたい。



六本樹の丘

水道事業の基盤強化に関する施策は

● 県の動向を注視し適切に研究する



熊野 愛子

問 本市の水道施設の老朽化対策と今後の方針、広域化の現状について問う。

答 現在、紀の川から室山浄水場までの

導水管更新及び出島水源導水施設更新を最優先に取り組んでいる。今後は、老朽化が著しい室山浄水場、重要管路の整備を中心に老朽化・耐震化対策を行い、安全な水の安定供給に努める。広域化については、令和4年度末までに県で策定される予定の広域化推進プランの動向を注視しながら、経営基盤の強化、安全・安定した給水体制の維持につながるのか研究を引き続き行っていく。

問 水道事業遂行に必要な財源は。

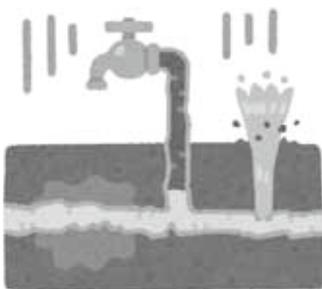
答 各事業の実施にあたり、国の補助制度を有効活用し、水道事業会計からの自己負

担額が少なくすむよう努めている。

問 料金収入の減収が予想される中、施設整備の財源を確保するために料金値上げとなるのでは。

答 人口減少に伴う水

需要や給水収益は減少傾向にある中で、施設・管路の更新、災害対策等といった大きな課題を抱えている。将来にわたり安全な水を安定的に供給し続けるために、料金の改定を含め、その在り方について、検討を行わざるを得ない時期にきている。



川崎 一樹

問 現在、整備が進められている(仮称)中央防災公園において、その基本計画に明記されている「パークゴルフ場の整備」が見送られているとのこと。その経緯は。

答 基本計画策定後のサウンディング型意向調査では事業者からの応募がなく、改めて民間事業者10社へのヒアリングを行ったが、パークゴルフ場に興味を示したのは1社のみであった。また、昨年度の活用事業者の公募に対しては4社の参加があったが、いずれの

事業者もパークゴルフ場は多くの来園者を呼び込める要素とは思えないとのことであった。活用事業者に選定したKADOKAWAとも度重なる協議を行ったが本公園内におけるパークゴルフ場の運営は厳しいと考える。

パークゴルフ場整備について

(仮称) 中央防災公園内での運営は厳しい

提案 高齢者がボールを追い、仲間と和気あいに楽しい時間を過ごすことは寝たきりにならず、健康保持、増進に大いに役立つものである。

答 市が保有する鯉田池周辺地を生涯スポーツの振興、高齢者の生きがいと健康施設の一環として、パークゴルフ場を整備できないかと考える。

問 市内への整備について、20数年来熱心に要望してきた海南パークゴルフ協会等関係者・愛好者への説明は。

答 会合の場や個々の役員の方々、また役員の方々を通じて会員の方々への説明は行っている。





溝口 恵敬

警戒区域などの記載を統一すべきでは

県を通じて統一するよう働きかける

問 海南市が地すべりの多発地帯との認識はあるか。

答 地すべり対策事業が実施されている箇所以外は危険な状態が切迫しているとは考えていないと県に確認している。

問 地すべりは再発性が高く、過去に起きた場所であると分かれば特に配慮が必要。災害防止に市民の積極的な協力をあおいではどうか。またそのための農家への支援は可能か。

答 土砂災害の前兆現象等の気づきを市に知らせていただくこ

とは重要である。また農家への支援として、営農継続や自然環境等を維持するための支援制度が活用できる。

問 現在、災害防止のための地図によって記載されている内容に違いがあるが、これを統一できるように働きかけるつもりはあるか。

答 統一できるものについては県を通じて働きかけたい。法律では、警戒区域ごとに避難場所や避難経路などを決めることが定められているが、未だ海南市では個別の定めは無いこと

はどうするのか。

答 市内には1,094か所の警戒区域があるため、区域ごとに定めることは現実的ではなく、また、過去には警戒情報が発表された区域と異なる区域で災害が発生した例もあり、全体的な内容を定めている。



公民館における防犯カメラ設置について

●費用やコスト、場所等を総合的に検討する



杉本 博美

問 地域住民の活動拠点として多くの利用者がある地区公民館において、勤務している職員が公民館の防犯対策への不安を抱えているとのこと。職員の勤務体制と防犯対策の現状は。

答 勤務体制について、地区公民館では館長・主事が各1名ずつ勤務しており、大崎公民館を除き、主事は全て女性である。また、午後7時から午後9時30分で開館の際、館長または主事のいずれか1名が勤務となることが多い。防犯対策については、異常事態発生時に使用する警報機器の設置、可能な範囲で午前開館をして夜間開館を減らす取り組みも行っている。

問 夜間は主事1名勤務が多いが、警報機器については、異常

事態に陥った際に冷静に使用できるのか、できたとしてその対応までにタイムラグが生じるので、不安は拭えない。夜間開館について、当局は今後の課題として若年層の利用促進を一番に挙げていて、今後も夜間開館は想定すべきである。求められるのは犯罪に遭遇する心配のない防犯対策であり、防犯カメラの設置は急務であると考えらるがどうか。

答 防犯カメラの設置は、費用やコスト、場所等を総合的に勘案し、設置について検討していきたい。





岡 義明

決算剰余金を給食無償化に活用できないか

●安定的に確保することは難しい

問 県下30自治体のうち、小中学校給食費完全無償化は10自治体に、また5自治体は何らかの形で補助している。

答 平成28年度から令和2年度の本市決算で、平均剰余金は約7億8,800万円にもなる。給食無償化をするためには、年約1億6,000万円であり財政面から見てどうか。

問 市長は「国の統一した制度に期待する」というが、令和2年2月の国会で「給食無償化は学校設置者がやるべきこと」と答えているがどうか。

答 保護者から食料費を徴収するという法律に従って運営して



いるところである。

問 給食費無償化の意向調査は行ったのか。

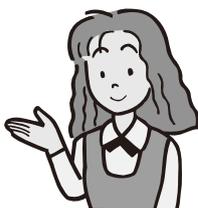
答 給食費無償化の意向調査は実施していない。

問 教育委員会議や総合教育会議で議題として取り上げたことはあるのか。

答 議題として取り上げるに至っていない。

市議会ホームページから生中継がご覧いただけます

ホームページでは、市議会の日程や議案などの情報を掲載しています。また、会議録を閲覧いただけるほか、本会議の生中継や委員会の録画映像の配信（約10日後から）も行っていますので、ぜひご利用ください。



市議会だよりへのご意見をお聞かせください

よりよい紙面とするため、議会だよりに関する皆さま方のご意見等をお寄せください。

9月定例会の予定

市議会の定例会は年4回開催され、**次回の9月定例会は9月1日（木）に開会する予定です。**なお、日程は変更することがありますので、傍聴を希望される場合や本会議の生中継をご覧になる場合は、お手数ですが議会事務局まで日時をお問い合わせください。

傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や手指の消毒等のご協力をお願いします。また、発熱などの症状のある方は傍聴をご遠慮ください。

海南市議会事務局
〒642-8501
海南市南赤坂11番地

TEL/073-483-8700 FAX/073-483-8703
Eメール/gikaij@city.kainan.lg.jp
HP/https://www.city.kainan.lg.jp/shiseijoho/shigikai/



ホームページQRコード

令和3年度 政務活動費使途内訳

政務活動費は、議員の調査研究その他活動のために支給されます。条例により使い道のルールがあり、支出残額がある場合は市に返還されます。なお、過去5か年度分の収支報告書は、議会図書室で閲覧できます。

(単位：円)

氏名	年間 交付額	支出								返還額
		調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	資料 作成費	資料 購入費	事務所費	合計	
橋爪美恵子	240,000		6,000	104,909		14,400	71,415	103,639	300,363	0
瀬藤 幸生	240,000		22,000	63,040		38,511	65,879	103,639	293,069	0
森下 貴史	240,000					14,400	37,400		51,800	188,200
中家 悦生	240,000					14,400	251,370		265,770	0
和歌真喜子	240,000		141,079	106,540		14,400	51,660	99,264	412,943	0
岡 義明	240,000			83,080		14,618	98,052	188,217	383,967	0
川崎 一樹	240,000					14,400	129,447	42,123	185,970	54,030
上村 五美	240,000	4,737		157,768	41,801	14,400			218,706	21,294
黒原 章至	240,000	16,932			56,975	26,496	86,191		186,594	53,406
川口 政夫	240,000	16,932		75,064		75,947	95,808	45,853	309,604	0
東方 貴子	240,000	21,827				15,853	60,488	52,442	150,610	89,390
池原 弘貴	220,000			14,864		44,785	11,412	11,900	82,961	137,039
宮本 憲治	交付申請なし									
磯崎 誠治	240,000					23,582	63,879		87,461	152,539
栗本 量生	240,000			58,687		71,018	24,000	44,397	198,102	41,898
川端 進	240,000								0	240,000
榊原 徳昭	240,000					14,100	108,546	41,008	163,654	76,346
米原 耕司	240,000					39,649	74,800	8,285	122,734	117,266
杉本 博美	220,000					34,314	18,810		53,124	166,876
宮本 勝利	240,000						58,590		58,590	181,410

(注)要請・陳情活動費、会議費、人件費については、いずれの議員も支出がありませんでした。

調査研究費 地方行財政等に関する調査研究または調査委託に要する経費

研修費 研修会を開催するための経費または研修会に参加するための経費

広報費 議員活動または市政について住民に報告するための経費

広聴費 市政に対する意見聴取または住民相談等の活動に要する経費

要請・陳情活動費 議員が要請または陳情活動を行うための経費

会議費 団体等が開催する各種会議へ参加するための経費

資料作成費 議員活動に必要な資料作成のための経費

資料購入費 図書、資料等を購入するための経費

人件費 議員活動を補助する職員を雇うための経費

事務所費 事務所の設置または管理のための経費

和歌山県消防操法大会出場の巽・塩津両分団を激励

7月15日、中家議長が第29回和歌山県消防操法大会において、本市代表として出場された巽分団（ポンプ車操法）・塩津分団（小型ポンプ操法）の消防団員の皆さんを激励しました。
 (大会は7月31日に開催)



市議会だよりかいなん編集広報委員8名に!!



今月号（No.70）から新たな8名の顔ぶれでお届けします。

議会活動をより分かりやすくお伝えすることを目指し、今月から委員を6名から8名といたしました。

これからの「市議会だよりかいなん」をどうかよろしく願います。

海南市議会広報委員一同

議 会 広 報 委 員 会
 委 員 長 熊 野 原 徳 昭
 副 委 員 長 熊 野 原 愛 史
 委 員 溝 川 東 田 池 森 熊 野 原
 委 員 口 口 方 村 原 下 野 原
 委 員 恵 政 貴 秀 弘 貴 愛 徳
 委 員 敬 夫 子 明 貴 史 子 昭



5月25日開催の全国市議会議長会第98回定期総会において、前海南市議会議員 宮本勝利氏(議員30年以上)、磯崎誠治氏(議員20年以上)が表彰されました。

この表彰に対し衷心よりお祝い申し上げます。